

今月の一庫ダム



●雨量、貯水池状況、流況

8月の月雨量(ダム流域平均雨量)は175.4mmで、平年155.3mmに対し約113%の雨量でした。  
また、9月の月雨量(ダム流域平均雨量)は191.3mmで、平年198.8mmに対し約96%の雨量でした。  
一庫ダムの下流河川の状況は、8月は利水基準地点虫生(むしゅう)へ17日間、約168万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>を補給し、9月は利水基準地点虫生(むしゅう)へ7日間、約39万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>を補給しました。  
10月3日現在、貯水率は約97.0%です。

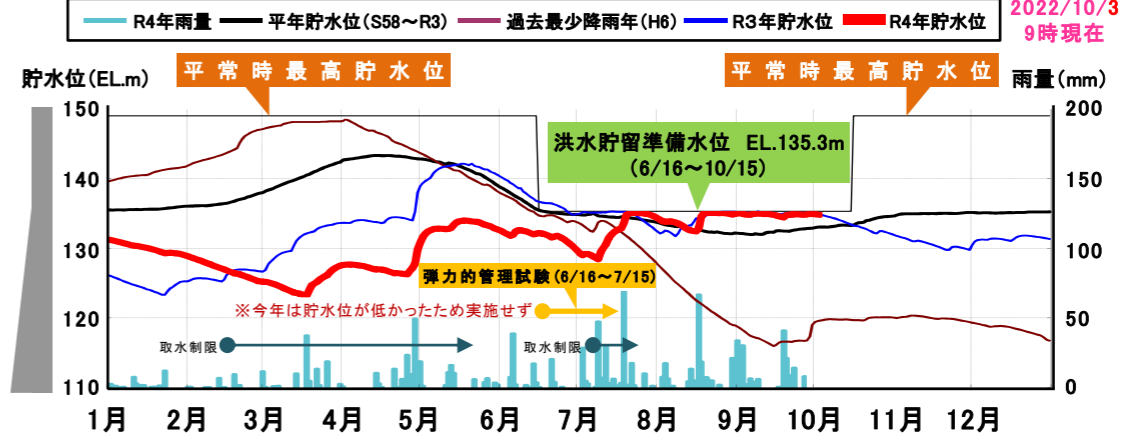
Topics

一庫ダムの地震防災訓練

「防災の日」の9月1日(木)に、一庫ダムでは地震防災訓練を実施しました。南海トラフ地震を震源とする大規模地震が発生した想定のもとで、様々な訓練に取組みました。



一庫ダムの主な年間貯水位曲線と令和4年の日雨量



阪神淡路大震災の記憶

1983年に一庫ダムの管理を開始して以来、最も大きかった地震は、1995年の阪神淡路大震災を引き起こした兵庫県南部地震です。  
当時、一庫ダムではどのようなことが起きていたのか、過去の記録を紐解く(もと)き、紹介いたします。



どのくらい揺れたの?

震源から47キロ離れた一庫ダムでは、震度5程度であったと想定されています。これは、ダムのいちばん底に設置している地震計が最大183ガルの加速度を観測したことによります。

当時どのような対応をした?

1995年1月17日5時46分に地震が発生し、その直後の5時50分には地震防災態勢(第一警戒態勢)に入りました。職員の負傷は無く、交通渋滞の発生も無かったことが幸いし、6時30分には11名が参集し、地震発生3時間以内に完了させる一次点検(ダム堤体や設備、周辺地山の目視点検)を開始しました。

貯水池の状況 (R4.09.14 撮影)  
貯水位 EL. 134.84m  
貯水率 97.2%



ツイッターでも情報やお知らせをいち早く発信しています!

@jwa\_hitokura

被害はなかったの?

ダム堤体や放流設備には何ら損傷はなかったことが確認されています。一部ゲート塗装の剥がれや貯水池斜面のごく小規模な崩落はありましたが、いずれも管理の支障となるものではありませんでした。

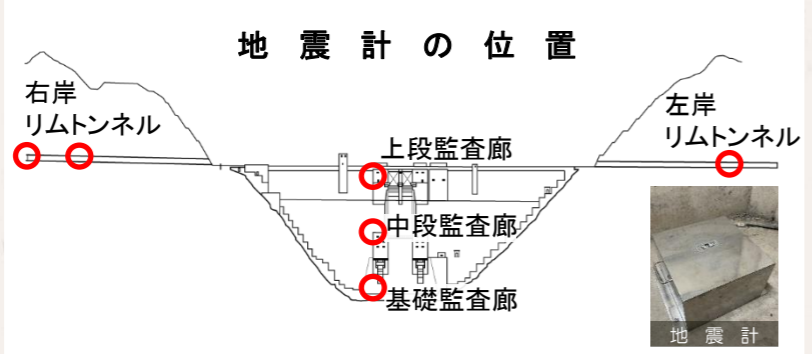
その後、9時30分から16時00分にかけて、詳細な目視点検とデータ計測による二次点検を実施。17時00分に防災態勢を注意態勢に下げ、翌日12時00分には態勢を解除しました。  
以降、さらなる詳細調査や解析の記録を取りまとめ、今日、それらは貴重な資料として、他のダムの耐震照査性などにも活用されています。

非常態勢
第二警戒態勢
第一警戒態勢
注意態勢

防災態勢のレベル

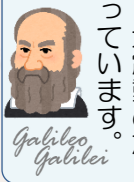


貯水池法面崩落の様子



ワンポイント豆知識  
地震動の強さを表すガルって何?

ガル (Gal) とは、加速度を表す単位であり、【Gal = cm/s<sup>2</sup>】  
と言い換えられます。ダムに設置している地震計では、地震動の加速度を測定して、その数値に応じて防災対応を行っています。  
ちなみに、単位の名称は、かの「近代科学の父」ガリレオ (Galileo) の名前になっています。





エドヒガン保全作業上半期振り返り

一庫ダム管理所では、「エドヒガン咲かそう会」の皆様とともに、1週間に1回程度のペースでダム周辺のエドヒガンの育成・保全活動を行っています。今年度の上半期においては、寄付金事業により植樹を行ったダム下流左右岸のエドヒガンの保全活動に加えて、昨年に整備した苗床での新たな苗木の育成、令和4年冬に植樹したエドヒガンの生育状況の確認などを行いました。



この冬に植樹したエドヒガンの中には、少し元気がないものが数本ありましたが、ほとんどのエドヒガンは順調に成長していることを確認しました。秋から冬にかけては施肥(せひ)や新たな植樹の準備など行う予定です。来年の3月にはより多くの花が咲くことを楽しみに、この活動を継続していきます。

空芯菜収穫 2022年・秋

みなさんは、「空芯菜」という植物をご存じですか？空芯菜は中華料理にも登場する東南アジア原産の野菜で、暑さに強く水耕栽培も可能です。また、空芯菜は成長の際、窒素やリンなどの栄養をたくさん吸収することが知られています。



職員の手元で届きそうな大きさ！空芯菜は栄養価も高いんです。

鹿よけのネットから大きく枝を伸ばし、成長しています。

今年も栽培を進め、収穫を行いました。空芯菜は生命力が強く、なんと収穫した二週間後には再び収穫できるようになるんです！空芯菜はシャキシャキとした食感が炒め物にするとおいしい野菜です。インターネットでも様々なレシピが紹介されていますので、皆さんもぜひ食べてみてください。

一庫ダムの今昔物語 × 周辺スポット紹介

国崎せせらぎ地区

自然環境を活かしたレクリエーション空間。一庫ダム貯水池周辺は自然環境を活かしたレクリエーション空間として利用されています。国崎・黒川方面にある「国崎せせらぎ地区」も主に平成3年から4年にかけて整備されました。きれいに整備・管理された遊歩道、多目的広場やせせらぎ水路があり、川遊びや自然を満喫できる場所として知られています。バーベキューやキャンプなどもっと野外活動を楽しみたい方は有料施設として、知明湖キャンプ場が隣接しています。秋には知明湖キャンプ場のダリア園で色鮮やかなダリアを鑑賞することもできます。「森と湖」を楽しむとすると人々に利用してもらうために整備された国崎せせらぎ地区を一度訪れてみてはいかがでしょうか。



国崎大橋完成のころ S57.4.26撮影  
出典:「写真集 湖底に沈んだ千軒道・国崎道」  
著者:塩田豪一



現在の国崎せせらぎ地区 R4.9.15撮影



一庫ダムのヒガンバナ開花!



一庫ダムの秋の風物詩をめざして、大切に育てます(〃)

里山保全活動の一環として、ダムサイト左右岸下流広場に移植したヒガンバナは毎年分球して球根が増え、少しずつ花の数も増えてきました。

開園時間・午前9時～午後4時  
協力金・高校生以上300円  
住所・川西市黒川字落合389番地  
お問い合わせ・黒成会 黒川ダリア園代表  
電話・072170217830

独立行政法人 水資源機構  
一庫ダム管理所  
〒666-0153  
兵庫県川西市一庫字唐松4番地の1  
TEL:072-794-6671  
FAX:072-794-1908



キャンプ場で味わえる絶品メニューがあるよ！  
ご利用期間(2022年): 11月23日(水)まで  
所在地: 〒666-0101  
兵庫県川西市黒川落合389  
電話: 072-738-4696



日本一の里山、黒川を散策しながらハーブティーで一休み(〃)  
(詳細はお店にご確認ください)

黒川ダリア園 今年もオープン!

9月22日(木)～11月3日(木・祝)  
川西市最北部に位置する黒川地区。この豊かな里山のふもとにある黒川ダリア園が今年もオープンしました。黒川ダリア園のダリアは、日本最大規模のダリア園のある山形県川西町との交流の中で寄贈を受けたダリアを、平成13年度から球根を育てて殖やし、新品種も100種以上加わり、平成17年度より「黒川ダリア園」がオープンしました。今年度は約330品種、900株の見頃を迎えたダリアが、花言葉とおりの「華麗」「優雅」に皆様をお待ちしています。



※新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、開園する場合がございます。ご確認の上、ご来場ください。



管内技術研究発表会にて優秀賞を受賞!  
9月13日(火)、令和4年度水資源機構関西・吉野川支社淀川本部管内技術研究発表会が開催されました。この発表会は、職員が日常業務の中で取り組んだ技術的事項に関する報告や業務上の提案等を行うことにより、技術力向上等を図る目的で行われているものです。当管理所からは、「一庫ダムにおける3年連続の濁水対応と新たな取組み」自主節水期に係る利水団体との覚書締結」と題して馬場が発表し、優秀賞を受賞しました。

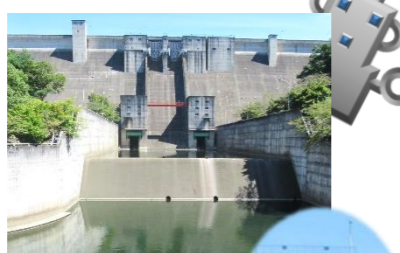
一庫ダムの取り組みが評価されました。

一庫ダム管理開始40年記念ロゴマークができました!

6月13日(月)、14日(火)に行われた令和4年度近畿地方整備局研究発表会において、関西・吉野川支社淀川本部 川上貴宏(前所属 一庫ダム管理所)が発表した「2年連続となる一庫ダム冬季濁水への対応」が「一般部門(安全・安心)E」において、また、当管理所 馬場貴裕が発表した「ウイズ・コロナ時代における広報のあり方」ONETEAM 一庫ダムの挑戦」が「アカウンタビリティ・行政サービス部門」において、それぞれ優秀賞を受賞しました。一庫ダムの取り組みが外部機関から評価されたことは、管理所職員として誇りに思います。これからも一人一人が技術力を磨き、適切なダム管理、タイムリーな情報発信などに努めていきます。



ダム堤体にロボット現る?!



タイトルを見て「なんの話?」と不思議に思われたのではないのでしょうか。「一庫ダムで新しくロボットを導入しました!」という話ではないんです。ダム堤体をよ〜く見ると、ロボットが顔を出しているんです。しかもいくつも。ちなみに、筆者がイメージする「ロボット」とは、こんな感じ(笑)

